

[感染症発生動向調査 京都府週報]

京都府丹後保健所

<令和8年第28週> 令和8年7月6日～令和8年7月12日(7月17日更新時点)

【コメント(丹後保健所管内)】

令和8年第28週の丹後保健所管内の感染症発生状況をお知らせします。

定点報告では、感染性胃腸炎、手足口病、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、伝染性紅斑、咽頭結膜熱の報告がありました。

COVID-19は定点当たりの患者数が0.00と前週と同値でした。

全数把握対象疾患の報告はありませんでした。

急性呼吸器感染症(ARI)の定点医療機関当たりの報告数は15.67と前週20.67より減少しました。

◆全数報告の感染症(京都府)

1類感染症	報告はありません
2類感染症	結核が8件報告されました
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症が2件報告されました
4類感染症	重症熱性血小板減少症候群(SFTS)が1件、レジオネラ症が3件報告されました
5類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症、後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)、百日咳が各1件、侵袭性肺炎球菌感染症が2件、梅毒が7件報告されました

◆定点把握の対象となる5類感染症(京都府上位5疾患)

	感染症名	京都府	全国	管内
1	手足口病	11.23	9.12	0.50
2	感染性胃腸炎	3.95	4.29	2.50
3	ヘルパンギーナ	3.18	2.29	0.00
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.31	1.89	0.50
5	COVID-19	1.68	1.87	0.00

◆基幹定点

細菌性髄膜炎、感染性胃腸炎(ロタウイルス)が各1件、マイコプラズマ肺炎が2件報告されました

◆眼科定点

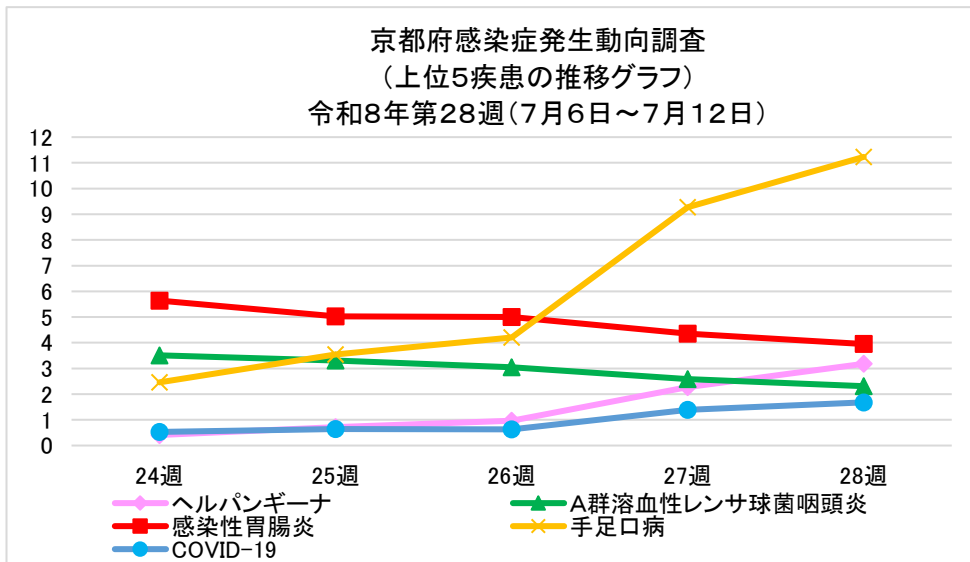
流行性角結膜炎が3件報告されました

【先週からの推移(京都府)】

第1位は「手足口病」9.27→11.23と増加しました。

第2位は「感染性胃腸炎」4.35→3.95、第3位は「ヘルパンギーナ」2.27→3.18、

第4位は「A群溶血性レンサ球菌咽頭炎」2.59→2.31、第5位は「COVID-19」1.39→1.68でした。



京都府丹後保健所
保健課 感染症・難病係

電話 0772-62-4312
FAX 0772-62-4368